

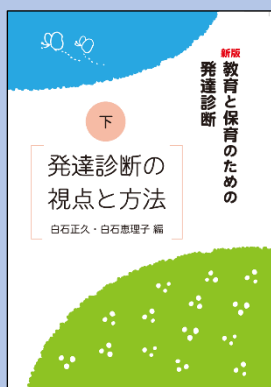
発達診断セミナーへのおさそい 白石正久

●全国障害者問題研究会は、50年余の研究のなかで、子どもや障害のある人々の発達への願いを理解するための方法を探究してきました。その一つが「発達診断」です。一般に「発達テスト」は、「できたーできない」を判別したり、発達年齢や発達指数を算出するものです。しかし、そういった指標からは、子どもの発達への願いやそこにある葛藤や意志を理解することはできません。私たちは、子どもの試行錯誤や失敗の中にも大切な「発達の芽」を見抜く視点で「発達診断」を独自に創ってきました。

2009年に刊行された『教育と保育のための発達診断』は、23刷を重ねるロングセラーになり、この本をテキストとする「教育と保育のための発達診断セミナー」は、全国17カ所、4,000人近くの参加を得て、学習の輪を広げてきました。このたび全面的な改訂を行い、新しい構成のもとで『新版・教育と保育のための発達診断・下—発達診断の視点と方法』を刊行いたしました。改訂内容は、以下の通りです。①発達研究の進展を踏まえ、発達理論と発達診断の基本となる視点と新たな知見を加えました。②指導・支援の方法について、より多面的な内容になるようにしました。

私たちはいつも子どもに「寄り添う」存在として、その思い、願い、苦悩を理解し、心を支えていこうと願っています。しかし、「寄り添う」はむずかしいことであり、子どものことを本当に理解できているのかと、自らに問いかけなければならないこともあるでしょう。そのおとな自身の発達の矛盾から目を逸らさずに、視点を子どもの側に転じて、子どもの「本当のこと」を問いかけてみたいと思います。そのとき発達の視点は、子どもの一歩深いところにあるものに近づくための門口に、私たちを立たせてくれるはずです。

(『新版・教育と保育のための発達診断・上—発達診断の基礎理論』は2021年夏に刊行予定。)



本セミナーは『新版 教育と保育のための発達診断・下』をテキストとしています。

受講のみなさんはお手元にご用意ください。目の前の子どもの姿に学びつつ幾度も繰り返してテキストをたどることを願って編まれています。

定価 2750円 全障研出版部

こんなセミナーです

Zoom ウェビナーによるオンラインセミナーです。全国どこでもインターネット接続の環境、Wi-Fi環境の条件があれば受講できます。

あらかじめ通信環境をおたしかめください。スマートフォンでも受講可能ですが、長時間の講義ですのでできるだけPCやタブレットの使用をお勧めします。なお、Zoom ウェビナーではパソコン等で映像と音声を受信していただきます。受講者の姿は映りません。

申し込みは 4月1日開始 5月31日まで！

事前申込制です。

全国障害者問題研究会ホームページより

お申し込みください。 全障研 HP <https://www.nginet.or.jp>



参加費	テキスト込	テキストなし
全障研会員	5,000円	3,000円
一般	7,000円	5,000円
学生・院生	4,000円	2,000円

- zoom ミーティングの URL などのご案内・当日資料等はフォームに登録のメールアドレス宛に発信します。
- 参加費は請求書を送付します。
- お申し込みにもかかわらず締め切りを過ぎても連絡がない場合はセミナー事務局にお問い合わせください。

- 「子どもの発達について学びたい」「よりよい実践をつくりたい」など、保育・療育・教育や障害児者の福祉に携わるみなさんの参加をお待ちしています。

前回、受講した方からは「クラスの中でちょうどこの矛盾に向き合っている子どもがいる」「学んだことをもとに療育で大切にしていることと就学後がどのようにつながっているか、保護者に丁寧に伝えたい」など、実践に生きる学びができたとの声が寄せられています。

●定員 500名

(定員に達すれば期日前でも受付を締め切ることがあります)